

令和
6年度

ながさき森林環境税 取組の報告



長崎県林政課・森林整備室

はじめに

森林は、木材やきのこなどの林産物を生み出すだけではなく、きれいな水や空気を育み、災害から県民の生命や財産を守るなど、公共の財産として私たちの生活に欠かせない重要な存在です。

このかけがえのない森林を守り育てて次の世代に引き継いでいくため、森林の恵みを享受している県民の皆様に広く費用を負担していただき、社会全体で森林を支えていく仕組みとして、平成19年度から「ながさき森林環境税」を導入し、5年毎に見直しをおこなっています。

これまで3度の見直しを経て、令和4年度から始まりました第4期ながさき森林環境税の事業では、引き続き「環境重視」と「県民参加」の視点に立ちながら、再造林、里山林整備、木材利用や森林教育などの取組をおこなっているところです。

具体的には、伐採後の多様な森林づくりをおこなうための植栽やシカ被害対策への支援、身近で親しみやすい里山づくりの実施、県産材製品の導入や製品開発への支援、木や森林と触れ合い親しみを感じるための木育の実施など、県民の皆様にも御協力いただきながら、施策を推進していきたいと考えています。

なお、平成31年には、国においてさらなる森林整備の促進を目的とした「森林環境譲与税」が創設され、本県においても森林経営管理制度の円滑な推進につなげるための市町の支援や担い手対策等に活用しています。

また、令和6年度からは、森林環境譲与税の財源となる国の森林環境税の課税も開始されており、県としましては、「森林環境譲与税(国税)」と「ながさき森林環境税(県税)」を、それぞれの目的に応じて有効に活用し、森林づくりを進めていくことが重要と考えています。


本冊子は、令和6年度のながさき森林環境税を活用した施策の取組実績について取りまとめたものです。ぜひ、御一読いただきますとともに、今後もながさき森林環境税への御理解と森林の持つ多面的機能の持続的発揮のための御協力をお願い申し上げます。

令和8年2月

長崎県林政課長 松尾 尚洋

ながさき森林環境税の制度概要

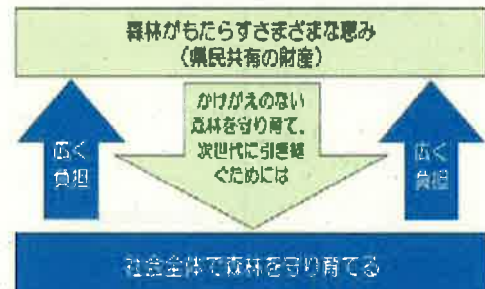
◆創設の背景

森林のはたらき	森林は、県民生活に重要な水源のかん養や山地災害の防止等、多面的・公益的機能を育する	 <p>水源として重要な森林</p>
森林の恵み (県民共有の財産)	すべての県民が森林の恩恵を享受	
森林整備の 必要性	荒廃した人工林の間伐等を実施することで、太陽光が地表に届き、下草を育て、土砂流失防止や水源かん養などの森林の持つ公益的機能の回復・維持を図る	
森林の現状	木材価格の低迷や山村地域の過疎化・高齢化の進行など、木材生産者を目的とした森林所有者の負担にまつ森林施策だけでは森林機能の維持が困難	
新たな仕組み の必要性	森林の公益的機能の維持には、その恩恵を享受している県民が広く負担することが必要	
全国 の 状 況	令和5年度現在、37府県で森林環境税を導入済（九州では、沖縄県を除き全県導入済）	

◆ながさき森林環境税の仕組み

ながさき森林環境税条例（平成19年4月1日施行）

目 的	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識づくりを図る施策に要する費用に充てる				
期 間	5年間（平成19年度創設から3回延長し、令和4年度から第4期がスタート）				
税 率	県民税均等割の税率の特例	個 人	500円加算	年 間 税収額	3億9千万円
		法 人	均等割額に5%加算		
基 金	ながさき森林環境基金を設置し、収納額を基金に積み立てて運用				



環境重視の森林づくり



県民参加の森林づくり

◆ながさき森林環境税を財源とした事業の実施

ながさき森林環境基金事業	環境重視の森林づくり	森林の公益的機能の維持・回復により、森林環境の保全を図る事業
	県民参加の森林づくり	森林をすべての県民で守り育てる意識づくりを図る事業

SDGs（持続可能な開発目標）への対応

SDGs (Sustainable Development Goals)は、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」社会の実現を目指し、開発途上国のみならず先進国を含む国際社会全体の目標として、経済・社会・環境の諸問題を統合的に解決することを目指しています。

本県においても、このSDGsの理念を踏まえながら各取組を推進し、県民の皆様が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化を実現していくとともに、国際社会の一員として、SDGsの達成に貢献していくこととしています。

ここに、ながさき森林環境税を活用した事業とSDGsの17のゴールとの関係を整理しました。

これらの事業を着実に進めていくことにより、SDGsの推進に繋がるものと考えます。

「ながさき森林環境保全事業」とSDGs（持続可能な開発目標）との関連

17の目標 展開方向	貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	水・衛生	エネルギー	経済成長と雇用	インフラ、産業化、イノベーション
未整備森林緊急整備						○			
人集う里山づくり						○			
林内路網緊急整備						○			
未来へつなぐ多様な森林づくり						○			
ふるさとの森林づくり			○	○		○			
ながさ木・なごみの街づくり			○	○					○
ながさき県民参加の森林づくり			○	○					○
17の目標 展開方向	不平等	持続可能な都市	持続可能な生産と消費	気候変動	海洋資源	陸上資源	平和	実施手段	
未整備森林緊急整備		○	○	○	○	○			
人集う里山づくり		○	○	○	○	○			
林内路網緊急整備		○	○	○	○	○			
未来へつなぐ多様な森林づくり		○	○	○	○	○			
ふるさとの森林づくり		○	○	○	○	○			
ながさ木・なごみの街づくり		○	○	○		○			
ながさき県民参加の森林づくり		○	○	○		○			

目 次

1. 令和6年度ながさき森林環境保全事業の実績

- (1) 令和6年度事業全体の実績 1
- (2) 令和6年度事業の市町別実績 2

2. 令和6年度ながさき森林環境保全事業の個別事業実績

- (1) 未整備森林緊急整備 3
- (2) 人集う里山づくり 4
- (3) 林内路網緊急整備 5
- (4) 未来へつなぐ多様な森林づくり 6
- (5) ふるさとの森林づくり 7
- (6) ながさ木・なごみの街づくり 15
- (7) ながさき県民参加の森林づくり 16

3. ながさき森林環境基金管理運営委員会 17

4. 長崎県森林ボランティア支援センター 18

5. ながさき森林環境税の広報活動 26

6. 課税の方法および基金の運用状況 26

7. ながさき森林環境保全事業の成果の検証報告 27

1. 令和6年度ながさき森林環境保全事業の実績

ながさき森林環境税を活用した「令和6年度ながさき森林環境保全事業」の実績概要は以下のとおりです。

(1) 令和6年度事業全体の実績

基金積立

積立額	(円)	495,669,802
うち運用益	(円)	84,173
取崩額	(円)	359,186,519
基金残高	(円)	136,483,283

事業実績

			R6年度			R7年度
事業名			R5 (繰越分)	R6 (年度内分)	合 計	R6(繰越分)
環境重視の森林づくり	1. 未整備森林緊急整備	面 積 (ha)	107.83	30.05	137.88	55.26
		税補助金額 (円)	29,042,285	8,823,253	37,865,538	15,175,526
	2. 人集う里山づくり	面 積 (ha)		38.29	38.29	
		税補助金額 (円)		99,614,900	99,614,900	
	3. 林内路網緊急整備	延 長 (m)	101,954	71,705	173,659	69,598
		税補助金額 (円)	114,119,762	85,567,535	199,687,297	80,029,492
	4. 未来へつなぐ多様な森林づくり	面 積 (ha)	33.54	8.87	42.41	17.00
		税補助金額 (円)	14,925,677	2,439,629	17,365,306	6,959,565
県民参加の森林づくり	5. ふるさとの森林づくり	実施件数 (件)		14	14	
		税補助金額 (円)		17,590,000	17,590,000	
	6. ながさ木・なごみの街づくり	実施件数 (件)		3	3	
		税補助金額 (円)		3,218,000	3,218,000	
	7. ながさき県民参加の森林づくり	実施件数 (件)		5	5	
		税補助金額 (円)		5,188,000	5,188,000	
	8. その他経費	税補助金額 (円)		34,580,619	34,580,619	
	合 計	税補助金額 (円)	158,087,724	257,021,936	415,109,660	102,164,583

*R6年度（繰越）は見込みの面積と延長、税補助金額である。

*R6年度取崩額：257,021,936+102,164,583=359,186,519 円

*その他経費：長崎県森林ボランティア支援センター運営費、ながさき森林環境税の周知 PR 経費、事務経費など。

(2) 令和6年度事業の市町別実績

令和6年度ながさき森林環境税活用額の市町別実績

(単位:円)

区 分	未整備森林 緊急整備 (R5繰越)	未整備森林 緊急整備 (R6年度内)	人集う 里山 づくり	林内路網 緊急整備 (R5繰越)	林内路網 緊急整備 (R6年度内)	未来へつなく 多様な森林 づくり (R5繰越)	未来へつなく 多様な森林 づくり (R6年度内)	ふるさとの 森林づくり	ながさき・ なごみの 街づくり	ながさき 県民参加の 森林づくり	その他事業	事業費	税 財 源
主な事業主体	林業事業体等	林業事業体等	県	林業事業体等	林業事業体等	林業事業体等	林業事業体等	市町	民間業者	団体			
長 崎 市	1,870,034			22,830,381	3,996,168			7,377,357				36,073,940	21,645,449
佐世保市			21,714,000	3,485,900	5,743,352			499,660	4,488,000			35,930,912	28,476,763
島 原 市				2,394,050				2,970,000				5,364,050	3,984,086
諫 早 市	706,456		21,928,500	24,912,655	1,681,829			1,700,600	3,262,600			54,192,640	39,169,490
大 村 市	187,394			681,945		11,769,495	7,762,997	539,000	436,000			21,376,831	9,344,540
平 戸 市		497,426		3,396,900	93,500							3,987,826	2,052,779
松 浦 市				4,197,164	2,273,700			2,490,435				8,961,299	5,504,041
刈 馬 市	14,178,811	1,925,707		96,125,756	105,499,027	18,737,979	122,208	1,905,200				238,494,688	119,409,432
壱 岐 市			21,978,000					247,170				22,225,170	22,209,000
五 島 市	24,934,714	498,711	5,500,000	11,055,941	32,174,971			1,980,000		1,161,072		77,305,409	46,395,451
西 海 市		707,767		10,471,886	3,089,996							14,269,649	7,429,937
雲 仙 市	1,630,626			1,574,383	460,405			1,289,200				4,954,614	3,424,414
南島原市													
長 与 町													
時津町													
東彼杵町													
川 棚 町													
波佐見町				13,961,950				2,475,000				16,436,950	8,973,567
小値賀町													
佐 々 町		299,222	25,285,700	7,724,200								33,309,122	29,221,569
新上五島町	9,198,339	12,307,506	3,208,700	17,508,563	10,349,920			652,400				53,225,428	29,260,523
県下全域										4,047,539		4,047,539	4,028,000
そ の 他											66,808,446	66,808,446	34,580,619
合 計	52,706,374	16,236,339	99,614,900	220,321,674	165,362,868	30,507,474	7,885,205	24,126,022	8,186,600	5,208,611	66,808,446	696,964,513	415,109,660

※令和5年度からの繰越額を含む。

※区分の「その他事業」の「その他」：長崎県森林ボランティア支援センター運営費、ながさき森林環境税の周知PR経費、事務経費など。

2. 令和6年度ながさき森林環境保全事業の個別事業実績

(1) 未整備森林緊急整備



スギやヒノキを植栽後、適切な施業が行われていない未整備の森林は、樹木が混み合い、林内まで光が届きません。下層植生の生育状況も不良で、樹木の成長も遅くなり、形質も不良で、森林の持つ公益的機能の発揮と良質な木材生産が期待できません。適切な施業を行うことで、健全な森林を維持することができ、公益的機能の発揮と良質な木材生産が期待出来ます。

本事業は、森林経営計画区域内の荒廃した人工林において、スギやヒノキの成長を促進し、林業経営に適した人工林に誘導するために行う伐捨間伐に対して支援をするものです。

市町別実績

市町名	箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	国庫補助金 (円)	税負担金額 (円)
長崎市	1	6.30	1,870,034	833,814	1,036,220
諫早市	2	2.38	706,456	314,995	391,461
大村市	1	0.39	187,394	83,555	103,839
平戸市	3	1.27	497,426	221,792	275,634
対馬市	19	36.52	16,104,518	7,517,597	8,586,921
五島市	30	51.97	25,433,425	11,340,302	14,093,123
西海市	1	1.42	707,767	315,580	392,187
雲仙市	2	4.07	1,630,626	727,067	903,559
佐々町	1	1.13	299,222	133,417	165,805
新上五島町	45	32.43	21,505,845	9,589,056	11,916,789
計	105	137.88	68,942,713	31,077,175	37,865,538

R5繰越を含む。





(2) 人集う里山づくり

市町長が整備の必要性を認めた天然林や竹林等について整備を行います。

森林所有者及び市町と県が、事業の実施及び事業の実施後の森林の維持管理等に関する事項を定めた協定を結び、県が整備を実施しています。

整備によって、人と自然をつなぐ里山を育み、人と森林の健やかな共生を目指しています。

市町別実績

(1) 里山林整備等

市町名	地区数	面積 (ha)	事業費 (円)	税負担金額 (円)
佐世保市	2	2.50	21,714,000	21,714,000
諫早市	2	3.38	21,928,500	21,928,500
壱岐市	3	15.96	20,636,000	20,636,000
五島市	1	1.79	5,500,000	5,500,000
佐々町	1	0.16	25,285,700	25,285,700
新上五島町	1	1.38	3,208,700	3,208,700
総計	10	25.17	98,272,900	98,272,900

(2) 森林調査

市町名	地区数	面積 (ha)	事業費 (円)	税負担金額 (円)
壱岐市	2	13.12	1,342,000	1,342,000

人集う里山づくり事業の実施状況



整備前



整備後



(3) 林内路網緊急整備

森林整備を実施するうえで、労働生産性の向上と労働強度の軽減、労働災害を防止するためには、高性能林業機械を活用するための森林作業道の整備が必要不可欠です。しかし、既存の制度だけでは森林所有者の費用負担が大きく、森林作業道の整備が進まない現状があります。

本事業は、森林整備と一体となり整備する森林作業道を対象に、森林所有者の費用負担を軽減するため一定の支援を行うものです。

市町別実績

市町名	路線数	延長 (m)	事業費 (円)	国庫補助金 (円)	税負担金額 (円)
長崎市	20	12,073	26,826,549	9,717,320	17,109,229
佐世保市	10	7,634	9,229,252	4,465,489	4,763,763
島原市	3	3,300	2,394,050	1,220,964	1,173,086
諫早市	7	11,563	26,594,484	12,944,955	13,649,529
大村市	4	692	681,945	347,790	334,155
平戸市	5	2,963	3,490,400	1,713,255	1,777,145
松浦市	3	4,131	6,470,864	3,166,823	3,304,041
対馬市	68	84,434	201,624,783	100,970,032	100,654,751
五島市	12	12,655	43,230,912	19,568,584	23,662,328
西海市	6	9,894	13,561,882	6,524,132	7,037,750
雲仙市	4	1,208	2,034,788	802,933	1,231,855
波佐見町	2	5,818	13,961,950	6,225,383	7,736,567
佐々町	5	8,364	7,724,200	3,954,136	3,770,064
新上五島町	17	8,930	27,858,483	14,375,449	13,483,034
計	166	173,659	385,684,542	185,997,245	199,687,297

R5線越を含む。

森林作業道の開設状況と利用状況





(4) 未来へつなぐ多様な森林づくり

収穫期を迎えた森林において、森林の持つ公益的機能の維持に配慮した計画的な主伐・再造林を行う場合、苗木の植栽、下刈、路網整備や獣害対策について支援を行います。

県が策定している「伐採作業と造林作業の連携等による伐採と再造林のガイドライン」等を遵守し、環境と防災に配慮して伐採された森林において、スギ・ヒノキだけでなく広葉樹などを植栽し、多様な森林づくりを目指します。

市町別実績

市町名	箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	国庫補助金等 (円)	税負担金額 (円)
大村市	18	34.06	19,532,492	11,382,946	8,149,546
対馬市	14	8.35	18,860,187	9,644,427	9,215,760
計	32	42.41	38,392,679	21,027,373	17,365,306

R5繰越を含む。

未来へつなぐ多様な森林づくり事業実施状況



植栽後の状況



コンテナ苗の植栽状況



(5) ふるさとの森林づくり

県民が森林の持つ公益的機能により多くの恩恵を受けていることから、一人ひとりが森林の価値や森林づくりの重要性について理解と関心を高め、県民共有の財産である森林を社会全体で支えていくための森林づくりや県産材の利用等を促進する必要があります。

このため、市町が行うながさき森林環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による多様な取組を支援するものです。

市町別実績

No.	市町名	実施区分	事業主体名	事業の名称	事業費 (円)	税負担金額 (円)
1	吉崎市	森林のめぐみ普及・啓発	吉崎市	森林のつとめ	247,170	231,000
2	諫早市	森林公園整備	諫早市	ツクシヤクナゲの森周辺環境整備事業	1,700,600	1,700,000
3	雲仙市	地域林整備	雲仙市	森林と農地のバッファゾーン造成	1,289,200	1,289,000
4	大村市	森林のめぐみ普及・啓発	大村市	おおむらの森ふれあい事業	539,000	539,000
5	五島市	森林公園整備	五島市	鬼岳樹木園整備	1,980,000	1,980,000
6	佐世保市	森林のめぐみ普及・啓発	佐世保市	SASEBO森林ふれあい事業	499,660	499,000
7	島原市	森林整備	島原市	森林と農地のバッファゾーン造成	2,970,000	2,811,000
8	新上五島町	地域林整備	新上五島町	つばきの病害虫、寄生植物の駆除対策業務	557,000	557,000
9	新上五島町	しまの間伐促進	新上五島町（間接補助）	しまの間伐促進事業	95,400	95,000
10	対馬市	公共施設の木造・木質化	対馬市	対馬産ヒノキ活用消火栓箱更新事業	1,905,200	952,000
11	長崎市	公共施設の木造・木質化	長崎市	間伐材活用促進事業	3,425,057	1,500,000
12	長崎市	森林公園整備	長崎市	市民ふれあいの森整備事業	3,952,300	2,000,000
13	波佐見町	公共施設の木造・木質化	波佐見町	波佐見町役場新館等改修工事（木製什器製作設置）	2,475,000	1,237,000
14	松浦市	その他	松浦市	木育キャラバン in 松浦	2,490,435	2,200,000
計					24,126,022	17,590,000

個別事業の実績

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
1	梶崎市	247,170	16,170	231,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		森林のつどい		
内 容				
市内各小学校を対象に木工体験、森林学習を実施し、森林の価値や森林づくりの重要性について理解と関心を高めた。 ○内容等： 木工体験ベンチ9脚、コースター210個、森林学習				



木工体験ベンチ



森林学習風景

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
2	諫早市	1,700,600	600	1,700,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		ツクシシャクナゲの森周辺環境整備事業		
内 容				
ツクシシャクナゲ植生地に通じる銀鈴溪遊歩道の環境整備を行った結果、快適・安全に散策できるようになり、森林事業効果が高まり、当植物がより多くの人の目に触れる機会となった。				
○内容等：飛び石工事施工、ツクシシャクナゲの森周辺環境整備				



飛び石施工後



環境整備後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
3	雲仙市	1,289,200	200	1,289,000
実施区分		事業等の名称		
地域林整備		森林と農地のバッファゾーン造成		
内 容				
地域の森林経営管理促進と、有害鳥獣繁殖地抑制のため、地域林・里山林の事業回復を実施した。				
○内容等：3区画のバッファゾーン整備(計0.1365ha)				

バッファゾーン整備



整備前



整備後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
4	大村市	539,000	0	539,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		おおむらの森ふれあい事業		
内 容				
市民小学生を対象に、森林の大切さにふれ、考える機会を提供することで、森林の公益的機能や森林資源の循環利用の重要性についての認識、理解に寄与するよう普及・啓発活動を行った				
○内容等：森林出前講座、林業テキスト配布				



林業テキスト



森林出前講座

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
5	五島市	1,980,000	0	1,980,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		鬼岳樹木園整備		
内 容				
鬼岳樹木園内の優良椿樹エリアにおいて、除間伐等を行い遺伝子資源として重要な優良椿樹を将来世代に継承していくため整備を行った。				
○内容等：伐開面積240m ² 伐倒本数スギ：26本 雑木（10cm以上）：38本				



作業前



作業後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
6	佐世保市	499,660	660	499,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		SASEBO森林ふれあい事業		
内 容				
子供達が木に触れる機会を作るため木工教室を開催し、森林への親しみ、森林の大切さや役割について理解と感心を高め、今後の森林保全に対する意識の高揚を図った。				
○内容等：机・棚を作成する木工教室 8月10組、10月12組				



棚づくり



机づくり

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
7	島原市	2,970,000	159,000	2,811,000
実施区分		事業等の名称		
森林整備		森林と農地のバッファゾーン造成		
内 容				
有害鳥獣の農作物被害抑制対策のため、森林と農地のバッファゾーン造成を行い、当該森林との適切な距離を保つことで、住民が望む森林の姿へと誘導した。				
○内容等：森林と農地までのバッファゾーン造成 作業面積3,950m ²				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
8	新上五島町	557,000	0	557,000
実施区分		事業等の名称		
地域林整備		つばきの病虫害、寄生植物の駆除対策業務		
内 容				
つばきの寄生植物であるヤドリギを被害状況に応じて、部分除去や全伐(断幹)を行った。				
○内容等：ヤドリギ除去 下刈0.2ha 除伐・断幹・林内整備0.2ha				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
9	新上五島町	95,400	400	95,000
実施区分		事業等の名称		
しまの間伐促進		しまの間伐促進事業		
内 容				
島内で生産された間伐材について、島内の木材需要量を超えた部分を島外へ海上輸送する。				
○内容等：間伐材の輸送 79m ³				

間伐材輸送



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
10	対馬市	1,905,200	953,200	952,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		対馬産ヒノキ活用消火栓箱更新事業		
内 容				
対馬市産のヒノキを使用した消火栓箱を設置し、対馬材の良さ、温もりを地域住民にPRする。				
○内容等：消火栓箱48基設置				

消火栓箱



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
11	長崎市	3,425,057	1,925,057	1,500,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		間伐材活用促進事業		
内 容				
児童や保護者への木材利用促進の意識利用促進の意識啓発のため、地域産材(市有林)を活用した木製品を製作し、各小中学校の図書館に設置した。				
○内容等：掲示板5基、案内板3基、楕円机3基、四角机2基、ブックトラック9基、本棚13基				

地域産材を使用した木製品



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
12	長崎市	3,952,300	1,952,300	2,000,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		市民ふれあいの森整備事業		
内 容				
展望広場を整備し、訪れた市民に安全で利用しやすい森林レクリエーション活動の場所を提供することを目的に整備を行った。				
○内容等：広場整備 コンクリート工17m ³ 、柵工12m、伐採工21本				



作業前



作業後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
13	波佐見町	2,475,000	1,238,000	1,237,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		波佐見町役場新館等改修工事（木製什器製作設置）		
内 容				
町民に木の温もりを感じてもらうことで木材利用の普及啓発、森林・林業等への理解や協力について意識向上を図るため、波佐見町材で木製什器を制作、子ども家庭センターへ設置した。				
○内容等：下足箱1基、ベンチ2基、階段ゲート2基				



階段ゲート

木製ベンチ

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
14	松浦市	2,490,435	290,435	2,200,000
実施区分		事業等の名称		
その他		木育キャラバン in 松浦		
内 容				
木育推進の一環として子どもから大人まで木のおもちゃとふれあい、木の温もりを身近に感じ、魅力ある地域資産や自然環境の森林の価値と重要性について見つめなおす機会を作った。				
○内容等：300点以上の木のおもちゃによる移動型美術館 来場者数1,578名				



木育キャラバン



(6) ながさ木・なごみの街づくり

ながさき森林環境税の趣旨に即した県産木材の利用を促進するために、民間の「PR効果の高いスペース」及び「教育・保育スペース」において、木質化及び木製品を県産材で整備する取組を支援します。

「木質化」とは、建築物の新築、増築、改築又は模様替えにあたり、天井、床、壁、窓枠等の室内に面する部分及び外壁、木柵、デッキ等の屋外に面する部分に県産木材を使用し整備することです。

「木製品」とは、机、テーブル、椅子、ベンチ、棚、部屋の間仕切りなどの家具及び教育・保育スペースの遊具・玩具等で県産木材を使用し製作するものです。

実績一覧

No.	所在地	申請者名	事業内容	事業費	税負担金額 (円)
1	佐世保市	社会福祉法人笑顔会	教育・保育スペースにおける木製品の導入	4,488,000	1,500,000
2	大村市	一般社団法人ひぜん里山学舎	ウッドチェンジスペースにおける木製品の導入	436,000	218,000
3	諫早市	株式会社ベース	ウッドチェンジスペースにおける木製品の導入	3,262,600	1,500,000
計				8,186,600	3,218,000

ながさ木・なごみの街づくり事業の実施状況



ウッドチェンジスペースの木製品導入



保育スペースの木製品導入



(7) ながさき県民参加の森林づくり

ながさき森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画立案して実行する事業です。植樹を中心とした活動、森林の環境整備を中心とした活動、森林教育・森林体験活動等を支援します。

実績一覧

No.	申請者名	事業内容	事業費 (円)	税負担金額 (円)
1	林業研究グループ連絡協議会	研修会開催、高校生への林業就業支援、他県林研との交流等	1,001,420	1,001,000
2	長崎県樹木医会	「長崎県の巨樹・古木・銘木」の調査・製本・寄贈	2,722,139	2,704,000
3	五島市緑化推進協議会	森林学習・記念植樹・木工体験	204,599	204,000
4	NPO法人カメラア五島	つばき活用研究大会の開催及び椿林の視察・搾油体験	956,473	956,000
5	五島列島ヤブツバキ振興協議会	椿木工体験	323,980	323,000
計			5,208,611	5,188,000

高校生への林業就業支援



木工体験の様子



【参 考】

県では、森林ボランティア活動を行うにあたって支援を受けようとする団体の登録を行っています。令和6年度末現在で55団体が登録されています。登録窓口は「長崎県森林ボランティア支援センター」となっています。

〔長崎県森林ボランティア支援センター〕

〒850-0028 長崎市勝山町 37 番地

長崎勝山 37 ビル 本館 2 階 F 室

TEL095-895-8655・FAX095-895-8656

<http://nagasaki-shinrin.com/>

受付時間／9時～17時45分（休館日 土・日・祝）



3. ながさき森林環境基金管理運営委員会

ながさき森林環境税を新たな森林づくりの財源とするため、ながさき森林環境基金条例に基づき「ながさき森林環境基金」を設置して管理することとなっていますが、この基金を管理・運営し、各事業の成果の検証等を審査する組織として「ながさき森林環境基金管理運営委員会」を設置しています。

基金管理運営委員会は、森林環境の保全に関して知識と経験を有する各分野の有識者や公募委員で構成され、令和5年度から14名に委嘱しています。

令和6年度は、令和5年度ながさき森林環境保全事業の成果検証等を行っていただくための委員会を開催しました。

(1) 令和6年度ながさき森林環境基金管理運営委員会名簿 ※令和7年3月31日現在

委 員 名 簿		
役 名	氏 名	出身団体等の名称
委員長	佐藤 快信	鎮西学院大学
副委員長	佐藤 義高	長崎県森林組合連合会
	伊藤 幸治	波佐見町農林課
	佐藤 順也	佐藤公認会計士事務所
	齊藤 ももこ	一般社団法人daidai
	末永 浩一	長崎市農林振興課
	立川 康太	長崎新聞社メディアビジネス局
	長橋 世紀	島原しいたけ研究会
	福田 佳也	新上五島町樺木工技術振興会
	山本 了子	日本シェアリングネイチャー
	山本 倫子	県民ボランティア活動支援センター
	恵美 和義	公募委員
	奥村 公子	公募委員
	久保田 恒憲	公募委員

※ 委嘱期間：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

(2) 令和6年度ながさき森林環境基金管理運営委員会開催状況

開催年月日	開催場所	内 容
令和6年8月5日	長崎県庁308会議室をメイン会場とした会議 及び長崎市・諫早市の現地調査	(1) ながさき・なごみの街づくり事業による施設の木質化現地調査 (2) 令和5年度ながさき森林環境保全事業の成果検証について

4. 長崎県森林ボランティア支援センター

県民参加の森林づくりをさらに進めるため、森林ボランティア団体等の連携強化を図り、新たに森林ボランティア活動に取り組もうとする団体等の相談窓口を運営するとともに、「森林ボランティア団体の登録」、「ながさき県民参加の森林づくり事業」、「企業の森林づくり推進」の相談窓口としての役割を担う業務を実施しています。

令和6年度 長崎県森林ボランティア支援センターの取組

区分	業務	内容
1.森林ボランティア支援業務	相談窓口	1. 相談件数：145 件 2. 森林ボランティア団体登録数：55 団体 (令和6年度末現在)
	森林ボランティア登録団体の傷害保険に関する業務	1. ボランティア活動保険登録 548 人 2. スポーツ安全保険登録 450 人
	活動機材の貸し出し	1. チェーンソー 2団体 2. ヘルメット 4団体 3. 手ノコ 1団体 4. その他 4団体
	チップターのレンタル支援	チップターリース 7団体
	森林ボランティア団体の連絡調整	森林ボランティア団体意見交換会 日 時：令和6年6月22日(土) 場 所：にっしょうかん新館梅松鶴 出席者：32名 内 容：ボランティア支援センターが行う支援、年間報告、森林ボランティア保険、センター窓口の事業紹介、新規団体紹介
	森林資源活用の推進	五島市椿林資源活用研修・交流会 日 時：令和6年11月23日(土・祝)、11月24日(日) 場 所：五島市三井楽町、奈留町 出席者：25名 内 容：椿林整備講話・実習、森林整備状況の視察等
	森林づくりボランティア技術研修会の開催	第1回技術研修会 広葉樹林の整備と活用 日 時：令和6年4月14日(日) 場 所：長崎市香焼町 円福寺所有広葉樹林 出席者：32名 第2回技術研修会 椿林の育林と管理法 日 時：令和6年5月18日(土) 場 所：西海市大瀬戸町 チューリッヒの森 出席者：19名 第3回技術研修会 長崎大学フィールドワーク(竹林整備) 日 時：令和6年11月16日(土) 場 所：長崎市飯香浦町 日吉自然の家 出席者：20名

		<p>第4回技術研修会 長与町竹林整備研修 日 時：令和6年12月21日（土） 場 所：長与町高田郷 竹林 出席者：19名</p>
2.ながさき県民参加の森林づくり支援業務	ながさき県民参加の森林づくり事業	<p>1. 長崎県樹木医会 県交付額：2,704,000円 参加人数：119名</p> <p>2. 長崎県林業研究グループ連絡協議会 県交付額：1,001,000円 参加人数：47名</p> <p>3. 五島市緑化推進協議会 県交付額：204,000円 参加人数：47名</p> <p>4. NPO 法人 カメリア五島 県交付額：956,000円 参加人数：124名</p> <p>5. 五島列島ヤブツバキ振興協議会 県交付額：323,000円 参加人数：117名</p>
	ながさき森林環境税 PR イベント	<p>「ふるさとの森フェスタ」 ※開催中止 中止理由：10月31日（木）11時に気象庁から発表された早期注意情報を参考に、当日は警報級の大雨の可能性が高いことから、開催中止と判断。 予定日時：令和6年11月2日（土） 予定場所：ながさき県民の森 広 報：NBC テレビCM、NBC ラジオ、チラシ配布</p>
3.企業の森づくり推進	窓口業務	相談件数：38件
	活動フィールド調査	フィールド調査：2企業
	企業への普及活動	<p>企業への普及活動</p> <p>1. 長崎トヨペット株式会社・ネットトヨタ長崎株式会社 ハイブリットの森（長崎市）29.83ha</p> <p>2. HMI 長崎にっしょうかん しおかぜ香るおもてなしの森（長崎市）0.0864ha</p> <p>3. 株式会社読売新聞西部本社・株式会社長崎国際テレビ 九州・山口 未来の森（佐世保市）0.2ha</p> <p>4. 株式会社ホルス ホルスの森（長崎市民の森）1.0ha</p> <p>5. 公益財団法人九電みらい財団 いさはや九電みらいの森（諫早市）2.0ha</p> <p>6. チューリッヒ保険会社 チューリッヒの森（西海市）33.98ha</p> <p>7. トランス・コスモス株式会社 日吉自然の家 トランスコスモスの森 0.7ha</p>

4.木育支援業務	木育の普及・啓発	<p>相談件数：26 件</p> <p>長崎県フォレストマスター育成研修及びステップアップ研修 日 時：令和 6 年 7 月 26 日（金） 場 所：日吉自然の家（長崎市） 出席者：12 名</p> <p>ステップアップ研修 日 時：令和 6 年 7 月 26 日（金） 場 所：日吉自然の家（長崎市） 出席者：11 名</p> <p>第 1 回フォレストマスター派遣 「日曜パパの会」 フォレストマスター 田代 幸弘 主催団体：新上五島町 日 時：令和 6 年 5 月 12 日（日） 場 所：つばき木工房 分 野：木工クラフト 参加人数：11 名</p> <p>第 2 回フォレストマスター派遣 「ココロねっこ運動ふれあい広場」 フォレストマスター 三島照夫、溝邊大介 主催団体：長崎県子ども政策局子ども未来課 日 時：令和 6 年 7 月 21 日（日） 場 所：イオン東長崎店 分 野：木工クラフト 参加人数：50 名</p> <p>第 3 回フォレストマスター派遣 「里山村で草木染」 フォレストマスター 松尾美和子、三島照夫、原田敦子 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ 日 時：令和 6 年 8 月 1 日（木） 場 所：おおむら里山村 分 野：木工クラフト 参加人数：45 名</p> <p>第 4 回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム&森の音楽隊 Vol.17」 フォレストマスター 岩崎宏美 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ 日 時：令和 6 年 8 月 21 日（土） 場 所：玖島崎キャンプ場 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：30 名</p> <p>第 5 回フォレストマスター派遣 「地域つながる食堂」 フォレストマスター 三島照夫 主催団体：つながる長崎 日 時：令和 6 年 8 月 24 日（土） 場 所：長崎市役所 2 階 分 野：木工クラフト 参加人数：100 名</p>
----------	----------	---

		<p>第6回フォレストマスター派遣 「木と生きものの関わり」 年間4回の活動を通して木育を行う フォレストマスター 藺田麻衣子、永岡敦子 主催団体：高田保育所 日 時：令和6年10月15日（火） 場 所：高田保育所（長与町） 分 野：森林遊び・憩い、森林観察・学習 参加人数：45名</p> <p>第7回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム」 フォレストマスター 藺田麻衣子、永岡敦子 主催団体：認定こども園 皓台寺幼稚園 日 時：令和6年11月7日（木） 場 所：皓台寺幼稚園（長崎市） 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：20名</p> <p>第8回フォレストマスター派遣 「大村小学校3年3組学級レクリエーション」 フォレストマスター 岩崎宏美 主催団体：大村小学校PTA 日 時：令和6年11月9日（土） 場 所：大村公園（大村市） 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：53名</p> <p>第9回フォレストマスター派遣 「木と生きものの関わり」 フォレストマスター 藺田麻衣子、永岡敦子 主催団体：高田保育所 日 時：令和6年11月12日（火） 場 所：高田保育所（長与町） 分 野：森林遊び・憩い、森林観察・学習 参加人数：45名</p> <p>第10回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム&森の音楽隊 Vol.18」 フォレストマスター 岩崎宏美 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ 日 時：令和6年11月16日（土） 場 所：大村公園（大村市） 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：18名</p> <p>第11回フォレストマスター派遣 「ココロねっこメイオン大村店（ふれあい広場）」 フォレストマスター 加岡貴美子、松尾美和子、原田敦子 主催団体：長崎県こども政策局こども未来課 日 時：令和6年11月17日（日） 場 所：イオン大村店（大村市） 分 野：木エクラフト 参加人数：100名</p> <p>第12回フォレストマスター派遣 「コトコト 自然体験&お話し会」 フォレストマスター 藺田 麻衣子、大和悠</p>
--	--	---

		<p>主催団体：こども言語相談室 コトコト 日 時：令和6年11月24日(日) 場 所：地域サポートめのと 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：20名</p> <p>第13回フォレストマスター派遣 「森林に親しもう！」 フォレストマスター 蘭田麻衣子、永岡敦子 主催団体：長崎若者サポートステーション 日 時：令和6年11月26日(火) 場 所：地域サポートめのと 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：20名</p> <p>第14回フォレストマスター派遣 「森林のサイクルを学び、木に触れてみよう」 フォレストマスター 蓑田清隆 主催団体：放課後等デイサービス オトナリ 日 時：令和6年11月30日(土) 場 所：国立諫早青少年自然の家 分 野：森林遊び・憩い、木工クラフト、森林観察・学習 参加人数：10名</p> <p>第15回フォレストマスター派遣 「チューリッヒ保険会社 2024年度ボランティア活動」 フォレストマスター 蓑田清隆 主催団体：チューリッヒ保険会社 日 時：令和6年12月7日(土) 場 所：チューリッヒの森(西海市雪浦海岸松林) 分 野：林業作業体験(植樹) 参加人数：30名</p> <p>第16回フォレストマスター派遣 「木と生きものの関わり」 フォレストマスター 蘭田麻衣子、永岡敦子 主催団体：高田保育所 日 時：令和6年12月17日(火) 場 所：高田保育所(長与町) 分 野：森林遊び・憩い、森林観察・学習 参加人数：45名</p> <p>第17回フォレストマスター派遣 「里山ボランティア」 フォレストマスター 蓑田清隆、片山巧、中村潤 主催団体：日吉自然の家 日 時：令和7年1月18日(土) 場 所：日吉自然の家 分 野：林業作業体験 参加人数：50名</p> <p>第18回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム」 フォレストマスター 蘭田麻衣子、永岡敦子 主催団体：認定こども園 皓台寺幼稚園 日 時：令和7年1月20日(月) 場 所：皓台寺幼稚園(長崎市) 分 野：森林遊び・憩い</p>
--	--	---

		<p>第19回フォレストマスター派遣 「木と生きものの関わり」 フォレストマスター 藺田麻衣子、永岡敦子 主催団体：高田保育所 日 時：令和7年2月18日（火） 場 所：長与町総合運動公園 分 野：森林遊び・憩い 参加人数：45名</p>
	ながさき木育事業の推進・支援	<p>第1回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対 象 者：長崎市立坂本小学校 5年生28名、学校関係者8名 日 時：令和6年6月5日（水） 場 所：日吉自然の家 分 野：ネイチャーゲーム、 木の循環、人工林について等講話 講 師：奥村公子、豊澤健太</p> <p>第2回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対 象 者：松浦市立御厨小学校 5年生41名、学校関係者5名 日 時：令和6年6月20日（木） 場 所：長崎県立佐世保青少年の天地 分 野：ネイチャーゲーム、積み木を使った体験学習 講 師：豊澤健太</p> <p>第3回 木育フィールド学習 「社会科学習における森林環境教育」 対 象 者：佐世保市立港小学校 5年生39名、学校関係者5名 日 時：令和6年9月10日（火）9月11日（水） 場 所：長崎県立佐世保青少年の天地 分 野：木工クラフト（バードコール制作）、積み木を使っ た体験学習 講 師：豊澤健太</p> <p>第4回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対 象 者：長与町立長与北小学校 5年生50名 日 時：令和6年9月24日（火） 場 所：国立諫早青少年自然の家 分 野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、クラ フト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講 師：奥村公子、永岡敦子、大和悠</p> <p>第5回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対 象 者：佐世保市立柚木小学校 5年生33名、学校関係者4名 日 時：令和6年9月26日（木） 場 所：長崎県立佐世保青少年の天地 分 野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、クラ フト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講 師：奥村公子、永岡敦子</p>

		<p>第6回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立三川内小学校 5年生37名、学校関係者5名 日時：令和6年9月26日（木） 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 分野：ネイチャーゲーム、森林散策 講師：豊澤健太、田嶋幸一</p> <p>第7回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長与町立高田小学校 5年生50名、学校関係者9名 日時：令和6年10月2日（水） 場所：国立諫早青少年自然の家 分野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、クラフト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講師：奥村公子、永岡敦子</p> <p>第8回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立針尾小学校 5年生20名、学校関係者3名 日時：令和6年10月3日（木） 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 分野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、クラフト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講師：永岡敦子、大和悠</p> <p>第9回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立潮見小学校 5年生27名、学校関係者3名 日時：令和6年10月10日（木）、10月11日（金） 場所：世知原少年自然の家 分野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、木工ラフト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講師：奥村公子、永岡敦子、大和悠</p> <p>第10回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長崎市立稲佐小学校 5年生37名、学校関係者5名 日時：令和6年10月11日（金） 場所：日吉自然の家 分野：ネイチャーゲーム、森林についてのクイズ、クラフト（枝を使ったドリームキャッチャー制作） 講師：奥村公子</p> <p>第11回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立小佐々小学校 5年生36名、学校関係者6名 日時：令和6年10月17日（木） 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 分野：木の話、木工クラフト（モルック制作） 講師：豊澤健太</p>
--	--	--

		<p>第12回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立楠栖小学校 5年生18名、学校関係者4名 日時：令和6年10月23日（水） 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 分野：木の話、木工クラフト（モルック制作） 講師：豊澤健太</p> <p>第13回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立歌浦小学校 5年生18名、学校関係者5名 日時：令和6年10月31日（木） 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 分野：森林の役割について講話、ネイチャーゲーム 講師：岩崎宏美、戸田利子</p> <p>第14回 木育フィールド学習 「総合学習 木育フィールド学習」 対象者：長崎市立北陽小学校 5年生51名、学校関係者4名 日時：令和6年11月28日（木） 場所：国立諫早青少年自然の家 分野：昔の林業・現代の林業の話、森林内での丸太切り体験、木工クラフト（モルック制作） 講師：菱田清隆、片山巧、中村潤</p>
5.センター運営業務	センターのホームページ管理	<p>ホームページ掲載回数：50回 ホームページ閲覧件数：10,776件</p>
	情報誌作成業務	<p>「長崎もり通信」の作成 6回発行（5月、7月、9月、11月、1月、3月） 配布件数：1,111件</p>

5. ながさき森林環境税の広報活動

ながさき森林環境税事業について、以下のとおりPRを行いました。

1. 長崎県 HP のながさき森林環境税の欄で紹介
2. 県民の森ふるさと森フェスタに関連して、ラジオほかで紹介
3. 森林・林業広報誌長崎の林業令和6年5月号で紹介

6. 課税の方法および基金の運用状況

ながさき森林環境税の仕組みは、課税の公平性、徴税コストを考慮して県民税均等割額に加算して納めていただく超過課税方式となっています。

【個人の場合】税 額 …年間500円
課税期間 …平成19年度から令和8年度

【法人の場合】税 額 …県民税均等割額の5%相当額
(資本金に応じて1,000円～40,000円)

課税期間…平成19年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する事業年度等税収額は、ながさき森林環境基金に積み立て、森林環境の整備・保全や県民参加の森林づくり事業に活用しています。



ながさき森林環境基金運用状況

単位:円

区分	第1期	第2期	第3期	第4期			累計
	H19～H23年度計	H24～H28年度計	H29～R3年度計	R4年度	R5年度	R6年度	
積立額	1,714,529,648	1,926,365,874	1,967,926,257	390,102,054	386,156,324	390,337,573	6,775,417,730
うち運用益	3,663,732	2,286,474	488,349	44,853	10,524	84,173	6,578,105
取崩額	1,442,021,322	1,940,296,547	1,944,402,864	494,985,665	458,041,530	359,186,519	6,638,934,447
基金残高	272,508,326	258,577,653	282,101,046	177,217,435	105,332,229	136,483,283	

7. ながさき森林環境保全事業の成果の検証報告

令和7年10月28日～10月29日に開催された「令和7年度 第1回ながさき森林環境基金管理運営委員会」において、長崎県から「令和6年度ながさき森林環境保全事業」の実績を主とした説明を受け、ながさき森林環境基金管理運営委員会として、成果の検証をおこないましたので、以下のとおり報告します。

1. 令和6年度ながさき森林環境保全事業の成果検証について

●県の説明

① 未整備森林緊急整備

- ・森林経営計画区域内の荒廃した人工林において、スギやヒノキの成長を促進し、森林を健全化するためにおこなう伐捨間伐に対して支援をおこなうもの。
- ・令和6年度は、10市町で105箇所138haの整備支援をおこなった。

② 人集う里山づくり

- ・市町が環境保全のため重要と認める里山林、竹林や水源となるため池周辺の広葉樹林等を対象とし、県が森林整備をおこなうもの。
- ・令和6年度は6市町で10地区25haの整備をおこなった。また、1市で16haの整備に係る森林調査について支援をおこなった。
- ・事業実施箇所は地域と協定を締結し、地域による維持管理を行ってもらうこととしているが、なかなか維持管理が進まないのが大きな課題となっている。

③ 林内路網緊急整備

- ・森林整備や木材生産を実施するためには、機械の搬入や作業現場への人員の輸送をおこなうため、森林作業道の整備が必要不可欠である。間伐などの作業とあわせて開設する森林作業道の整備を対象に、森林所有者の費用負担を軽減するため一定の支援をおこなうもの。
- ・令和6年度は、14市町で166路線174kmの森林作業道の整備支援をおこなった。

④ 未来へつなぐ多様な森林づくり

- ・森林の持つ公益的機能の維持に配慮した計画的な主伐・再造林をおこなう場合において、植栽、下刈、路網整備や獣害対策について支援をおこなうもの。
- ・令和6年度は、2市で32箇所、42haの整備支援をおこなった。

⑤ ふるさとの森林づくり

- ・ながさき森林環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による市町の多様な取組を支援し、地域の森林づくりや県産材の利用等を促進するもの。
- ・令和6年度は、12市町で14件の取組支援をおこなった。

⑥ ながさ木・なごみの街づくり

- ・教育・保育スペースや民間のPR効果の高いスペースにおいて、県産木材の利用を促進するため、木質化及び木製品の導入を支援するもの。
- ・令和6年度は、3市で3施設に木製品の導入支援をおこなった。

⑦ ながさき県民参加の森林づくり

- ・ながさき森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画立案して実行する植樹、森林環境整備、森林教育や森林体験などの活動を支援するもの。
- ・令和6年度は、5団体の活動支援をおこなった。

●委員からの主な質問・意見

① 未整備森林緊急整備について

② 林内路網緊急整備について

委) 未整備森林緊急整備事業及び林内路網緊急整備事業は「緊急」事業となっているが、毎年繰越が発生している。何か特別な理由があるのか。

県) これらの事業は、国の補助事業の補助残に税を充てている。国の補助事業に繰越しが発生した場合、税事業も繰越しをおこなっている。繰越の原因は、担い手不足により計画通り事業ができないこと、森林整備が実施しやすい箇所は整備が進んでいるが、実施が難しい奥地が残っており、効率よく事業が進まずに遅れが出ているもの。

③ 人集う里山づくりにについて

委) 「人集う」とは具体的にどのような状態か。

県) 里山づくりの視点から、イノシシを対象とした山と農地のバッファゾーンや、集落の人家裏などの危険が多い森林を、集落の合意のもとに整備する事業。事業実施後は、地域によって維持管理され、人が里山に入っていく事を想定している。

委) 森林調査とは何をおこなうのか。

県) 主に所有者界、事業区域界を調査する。市町がしっかり地域の計画を取りまとめた箇所について、県が森林整備を発注する事業なので、森林調査は市町が実施している。

④ ふるさとの森林づくりにについて

委) 「ふるさとの森林づくり」と「ながさ木・なごみの街づくり」で、事業費に対する税負担額が違う。決定基準は何か定まっているのか。

県) 各取組で補助対象の範囲が異なるため(すべてが補助対象とならない取組や補助上限を超える取組などがあり)、事業費と補助金の割合が違ってくるように見える。なお、両事業とも同率の補助率、補助上限としている。

⑤ ながさ木・なごみの街づくりにについて

委) 「PR 効果の高いスペース」などの事業要件は広くお知らせしているのか。

県) HPへの掲載や、建築関係団体等に説明をおこなっている。

「PR 効果の高いスペース」とは、不特定多数の県民が利用するスペースであり、銀行や病院な

どを想定しているが、具体的には提案をいただいてから判断している。

⑥ 事業全体について

委) その他の経費が8%程度あるが、細かい内容は。

県) 一番額が大きいのは森林ボランティア支援センター運営経費で、ほか広報や木育などの経費となっている。森林環境税の認知度が低く、近年特に広報に力を入れている。

委) 市町別実績について、誰が事業主体となれる事業なのか分かりづらい。周知する際、分かりやすく伝えた方が良い。

県) 今後整理していきたい。

委) 税が活用されていない市町がある。全市町で税が活かされている事が見えるようになればよい。広報の仕方などに工夫は考えてないか。

県) 以前から取り組んでいる周知・広報活動は継続しながら、事業実施者にも周知のお手伝いをさせていただきたいと考えている。木育、森林ボランティア、学生など、草の根的に広めてもらう。

委) 事業実施者がPRしても、届く範囲に限りがある。ケーブルテレビやSNSのショートムービーなどで情報が流れてきた方が多くの方が目に触れる機会が増えるのでは。

また、事業メニューの中で、動画によるPR等も補助対象にすれば使いやすくなる。

県) 今後検討したい。

委) 環境税は全県民が負担しているのに、市町によって活用にはばらつきがあるのはなぜか。

県) 森林面積が多く、森林整備に活用する市町は実績が多くなる傾向。累積実績としては、ほとんどの市町で使っていただいております。森林面積が少ない市町は、比例して実績も少ない傾向にある。

委) 市町の考え方、体制の問題もあるのでは。担当者と首長がどう考えるか。

委) 関心が薄い市町の担当者に、何らかのアクションを起こすよう県がアドバイスすべき。学校関係も教育委員会と話をして活用を考えてもらえるよう、各町が実績を上げていく必要がある。

県全体で市町村にも同じ方向性を見出すよう県が誘導、啓蒙していくべき。

委) 県内各市町の特色ある木を使ったボールプールを作れば、子供たちと木の出会いになる。キャラバンを各地域で実施するなど、紙印刷より地域の木に触れる機会をつくることで子供たちも木の大切さを分かってくれるように思う。

委) 税が何に使われているのか疑問を持っておられる方も多い。環境保全の理解は進んでいるが、県民参加の取組は行き届いていない。自分が納めた税がどう使われているか、広く知らせることが重要。小学校の図工の授業で木製キットを提供し、税の普及ができないか。

県) 今も木工のキット化は各団体でやっているが、学校導入となると、規模が大きく経費が掛かると思われるので、検討していきたい。

委) 木育を学校教育に入れ込むのはハードルが高い。学校教育での木育の意味を先生にご理解いただく必要がある。教員を集めたセミナーをおこない、先生が校長に提案できる資料作りをバックアップしないと無理なのでは。

委) 先生から校長を説得するのは難しい。校長会などでプレゼンし、校長から該当学年の先生に

資料を渡す流れになると良いのでは。

委) 小学校は使う教材がほとんど決められている。中学校の「技術」であれば可能では。

キットが難しいなら「木材」を提供することも検討できる。

キットに森林環境税が活用されていることや森林環境税とはどのようなものか、子供と親に分かりやすいパンフレットなどを添付し、先生に説明してもらうことが最も重要。

QRコードを掲載し、キットに使用された木がどのように抜倒、加工、運搬されてきたかを動画にして見るのができればなお良い。

委) 市民の森や県民の森における木工体験で税を活用した木材を使用することができ、パンフレットも置いてあれば広まりやすいのでは。

委) 誰が使える事業なのか、視覚的に分かりやすい資料が必要。

委) 木を伐採し、また森に戻って再度木が伐採されるまでにどんな作業が必要か、どのくらいお金がかかるのか、イメージできない。広報に動画・写真をもっと入れていくべき。

委) 積み木などを作って、販売・レンタルが出来る仕組みを作ることに税を使っていても良いのではないか。委員会でアイデアを持ち寄り、話し合う場を持っても良い。

委) フォレストマスター制度を初めて知った。なぜ長崎県は木育推進・人材育成をしないのかと思っていた。

委) 国の山村多面的事業活用団体や森林ボランティア登録団体に声掛けがあり、講習会を受けてフォレストマスターになることもできる。

委) 森林整備については、県や市の土地が多いのか。個人の土地は少ないのか。

県) 圧倒的に個人が多いが、個人の山をどこでも単純に整備するのではなく、公益的な恩恵が県民に及ぶ重要な森林や、市町がしっかり計画をまとめた箇所など、条件を付けながらやっている。森林所有者が環境税の事業を使ったかどうかしっかり伝わる仕組みを考えていきたい。

税を入れなくても、しっかり国や県の林業政策で林業が成り立つのが本来の姿。

一方、木材価格が下落し森林所有者の経営意欲がなくなっている中、森林の機能損失は県民の損失でもあるので、国の補助事業だけで整備できないところは、県民に負担をいただきながら支えていこうというのが税の趣旨。県民みんなで支えていくという機運を作ることが大事なのでしっかりやっていく。

委) 毎年1億の繰越金がある。今期はあと1年半だが、基金は使い切る計画か。しっかり計画を立てて執行しないと残額が残ってしまうのでは。

県) 1期・2期末は残額が多く、もっと効率よく使うよう、ご意見をいただいていたところ。

現在は、事業執行も計画的に実施しており、残額は減っている。

税収は年度末にしか入ってこないもので、上手に執行していかないと資金が不足する可能性も踏まえ、事業の運用面からは、少し余裕をもって残しておきたいと考える。

5期が継続されない場合は、基金残額の使用について改めて皆様にご相談させていただく。

委員長意見・総括

基金を有効に活用するよう、ご指摘があった。

また、県民から集めている税の使い道として、県内全地域において何らかの事業が行われているという状況を作っていくことが重要で、今まで活用されてこなかった空白地帯にアプローチしていくことで、ながさき森林環境税をもっと認識していただくことに繋がっていくと考える。

かつては「県民参加の森づくり」に多くの予算を使っていたが、今は国の事業で行われていることもあり、木育の展開にもっと注力してよいのではないかと考える。

来年度が第4期の最終年度であり、その後も税を続けるかどうかということへのアプローチとして、木育など、どのような事ができるか検討していく必要がある。

令和7年10月29日

ながさき森林環境基金管理運営委員会

委員長 佐藤 快信



(補足)

「令和6年度ながさき森林環境保全事業」の成果検証は、「令和7年度第1回ながさき森林環境基金管理運営委員会」で行っています。

なお、当委員会は令和7年度に委員の改選があり、新たな委員で検証が行われています。

(1) 令和7年度ながさき森林環境基金管理運営委員会名簿 ※令和7年10月29日現在

委 員 名 簿		
役 名	氏 名	出身団体等の名称
	有川 ゆう	一般社団法人 MIT
	川口 伝恵	工房木・haru
	佐藤 順也	佐藤公認会計士事務所
副委員長	佐藤 義高	長崎県森林組合連合会
委員長	佐藤 快信	鎮西学院大学
	末永 浩一	長崎市農林振興課
	立川 康太	株式会社長崎新聞社メディアビジネス局
	朝長 哲也	波佐見町農林課
	長橋 世紀	島原しいたけ研究会
	松瀬 和代	佐世保市祇園緑の少年団
	山本 倫子	県民ボランティア活動支援センター
	久保 絵美	公募委員
	小林 猶敏	公募委員
	後藤 満雄	公募委員
	中村 栄藏	公募委員

※ 委嘱期間：令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

(2) 令和7年度ながさき森林環境基金管理運営委員会開催状況

開催年月日	開催場所	内 容
令和7年10月28日 ～ 令和7年10月29日	対馬市役所別館大会議室をメイン会場とした会議 及び対馬市の現地調査	(1) 対馬市内のながさき森林環境保全事業実施現地調査 (2) ながさき森林環境基金管理運営委員会の委員長の選出について (3) 令和6年度ながさき森林環境保全事業の成果検証について

令和6年度 ながさき森林環境税取組の報告

発行：令和8年2月

問い合わせ：長崎県林政課・森林整備室

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

TEL 095-895-2983 FAX 095-895-2596

ながさき森林環境税ホームページ：

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/shinrin-ringyo/kankyousei/>

ながさき森林環境税の
HPはこちらから↓

